

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800045
事業所名	グループホームびいす

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し回覧板を通じて地域情報を収集している。利用者は日常の散歩や近隣喫茶店に出掛ける際に住民と挨拶を交わす等、馴染みの関係を築いている。町内会主催の文化展の出品の依頼や、星城高校とのサッカー、花植えでの交流、ヨガ教室、傾聴や読み聞かせ等の地域ボラの訪問等で、地域に根差した付き合いを深め良好な関係を築いている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は年6回定期的に開催し、市担当者、包括職員、家族、利用者の参加が得られ意見交換の場として活用されている。会議では事業報告、ヒヤリハットや事故報告を周知し、事例を掘り下げ丁寧に説明して、困難事についての理解や問題解決に向けた検討を話し合いをして、サービス改善や向上に努めると共に協働関係を深めている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市担当窓口には相談事は直接出向き、双方の関係性を築き協働関係を深めている。尾三地区広域連合のリモート研修に参加し同業他事業者との情報交換や意見交換を通じて交流を深め、運営向上に繋げている。市町村主催の研修の案内はメールやSNSで情報収集し、グループホーム協会の資料を活用して社内研修に役立てている。実務者研修や介護基礎研修に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。毎月「ベストショット」の郵送や、SNSを発信し利用者の日常の様子や活動内容を報告し家族の安心に繋げている。家族面会は制限を設けずゆつくり来所して頂ける体制を整え、その都度家族へ近況報告や意見要望を聴くように努め協働関係を深めている。利用者からの外出の要望があれば職員で対応したり、家族と連携を図り叶える様にしている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価				○	○	○	○	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○	◎							